

例6： 「将来の夢について」

作文
標準
中等プログラム 5年

| 基準 | A | B | C | D | E |
|-------|---|---|---|---|---|
| 得たレベル | - | - | 5 | 4 | - |

背景

- この課題は中等プログラム (MYP) 5 年目の最後の学期に実施された。
- 制限時間は60分である。
- 生徒は試験監督の下で同課題に取り組んだ。
- 辞書や下書きは持ち込み不可としたが、短く箇条書きにした簡単なメモは持ち込み可とした。
- 課題のテーマは実施一週間前に生徒に知らされ、生徒は辞書や教師の手を借りて下書きを書いた。教師は下書きの文法の誤りに赤線のみを入れる、また生徒間に共通して見られた誤りや重要な誤りを指摘するといった指導も行なった。
- この課題は基準 C 及び基準 D内で評価してある。

評価

基準C 内容と構成

最高レベル8

この作品がレベル5を得た理由は以下の通りである。

- 明確に情報を伝えている。
- 単純な考えを述べているが、そのいくつかはテーマから焦点がはずれている。
- 自分の意見を支える理由付けができています。
- 適切な構成で書かれている。序論、本論、結論がすばらしい書き出しと締めくくりで書かれ、全体の構成は適切と言える。
- 適切な接続詞を用いている。

以下の項目が習得できていれば同生徒はより高いレベルに達したと思われる。

- 同作文を書くに当たり、生徒にはいろいろな利点を与えられている。例えば、一週間という時間を使って準備をしている。辞書を使用したり、教師にアドバイスを聞いたりしている。また、箇条書きのメモの持ち込みが許可されているなどである。こうした甘い条件の下であればどのように目標を達成するつもりかなどもっとテーマに沿った情報を加えることが出来ただろうと思われる。構成は効果的であるが、前述したように下記のような不適切な情報がある。

「-----ぼくはNBA のゲームを見ません、でもNBAはすきです。ぼくのちりの先生は米国人です。先生はバスケットボールが上手です。先生はダンクをしています。ぼくとともだちはいっしょにバスケットボールをしました。そして先生はぼくたちをバスケットボールをおしえていました。」

基準D 言語

最高レベル8

この作品がレベル4を得た理由は以下の通りである。

- 標準範囲の語彙や文法事項を使用している。
- ひらがなやかなりの範囲の基礎的な漢字を使用しているが、カタカナを使わず、英語の省略形、頭字語を使いすぎている。そのため、読む者がバスケットボールに不慣れであったり英語が話せない場合、意味が通じないこともあり得る。
- 適切な言葉遣いをしようと試みている。

以下の項目が習得できていれば同生徒はより高いレベルに達したと思われる。

- 日本語の文字であるひらがな、カタカナ、漢字を適切に使って作文を書く。
- より幅広い範囲の語彙、文法事項を用いて書く。一週間の準備期間、辞書の使用、教師のアドバイス、箇条書きのメモの持込み可という甘い条件の下であれば、もっと広範囲の語彙や文法事項を用いて書くことができたと判断される。

生徒回答

あなたのゆめについての^{さくぶん}作文を書いてください。(400字)

「私のゆめ」

ぼくのゆめはNBA プレーヤーになることです。だからぼくはバスケットボールがすきでした。ぼくはNBA のゲームをみません、でもNBA はすきです。ぼくのちりの先生は米国人です。先生はバスケットボールが上手です。先生はダンクをしています。ぼくとともだちはいっしょにバスケットボールをしました。そして先生はぼくたちをバスケットボールをおしえていました。

ぼくたちと先生はNBA のゲームをはなしました。先生はLA レカスがすきです。ぼくはニュージャシーNET がすきです。このチームのポイントガード・ジャサンキッドはとてもすごいです。ぼくは毎日バスケットボールをれんしゅうしていました。ぼくはキッドをなることです。ぼくはカナタのカーターと76ERS のアイバサンがすきです。カーターはカナタのジョダンです。かれはダンクをすごい。そして、アイバサンはドリーポインターが上手です。かれは76ERS のNVP です。

ぼくは学校のUI8 チームを入ることです。そして米国のNCAANATIONAL COLLEGE ATHLETICS ASSOCIATION を入ることです。さいごはNBA を入ることです。ぼくはニュージャシーNET にいきたい。